



「平成」の八幡地区を振り返る

「平成」の時代が終わり、5月1日から「令和」の時代が始まったが、30年余り続いた「平成」の時代に起きた八幡地区の様々な出来事を振り返ってみる。

平成3年7月15日 木造2階建ての古後中の校舎が落成。生徒数44人。

平成3年9月14日 台風17号が通過。さらに追い打ちをかけるように27日に、台風19号が通過。この2つの台風で水稲、梨、山林に甚大な被害を受ける。



相次ぐ台風により樹勢が衰え枯れつつある立羽田の松

平成3年9月26日 「八幡の郷サンホール」（八幡自治会館）が落成。会館のネーミング者は矢野明美さん（綾垣）、1階から2階に上がる階段の踊り場にあるステンドグラスの図案の作者は田坂富士絵さん（当時の八幡中3年生）。



自治会館のステンドグラス



【編集・発行】
八幡自治組織運営協議会
【事務局】
八幡自治会館
(八幡の郷サンホール)
TEL: 72-0033

平成4年6月9日 町営「山下グラウンド」が完成し、完工。

平成7年5月19日 鉄筋2階建ての八幡中の校舎が落成。生徒数51人。新学期から使用。

平成7年7月 立羽田直売所兼休憩所が完成。

平成8年3月 古後小が古後中敷地内に移転し校舎が完成。児童数27人。同時に体育館も改築し完成。

平成8年10月 綾垣のレンジツツジの里づくりが新聞に掲載される。前年350本植栽、その年500本増植。

平成12年10月 「大浦楽」

が長崎市で開かれた九州地区民俗芸能大会に出演。

平成14年3月 「鶴ヶ原」にアスファルト舗装の林道が完成。

平成16年 「かまどヶ岩」遊歩道が駐車場とお祭り広場を備え、全面コンクリート舗装で完成。お祭り広場で京都仏教会から多数の僧侶が参加し3月7日に、開眼法要の護摩焚きが盛大に行われる。

平成18年4月 古後小跡で、福岡市南区長住から30人をはじめ、町内外から120人が参加し、「あなたの記念」植樹大会が開催される。

平成19年3月 八幡幼稚園が休園。

平成24年7月 11日から14日にかけて発生した九州北部豪雨で死者30人、行方不明者2人の大災害。玖珠町では古後地区を中心に家屋、河川、水田などに甚大な被害を受ける。



九州北部豪雨で被害を受けた古後地区

平成29年3月12日 八幡地区文化祭の第10周年記念として、バルーン教室など開催。



八幡地区文化祭10周年記念

平成31年3月 生徒数減で4月に町内の7中学校が「くす星翔中学校」に統合されることから、八幡中、古後中で72年の歴史を残し、閉校式が行われる。

紙面の都合上掲載出来なかった記事や写真をホームページ上に公開しているのをごらんください。ホームページへは「八幡自治組織」検索